

第25回通常総代会挨拶



たきかわ農業協同組合
代表理事組合長

山岸 穰

春の作業もお忙しい中、総代会に出席頂きました総代の皆様、大変ありがとうございました。また、農協事業にご理解とご協力を頂いておりますこと御礼申し上げます。

昨年の農畜産物の状況は、夏場の高温、30℃以上の真夏日が44日連続し、農産物の収量、品質に影響を与えました。水稲は作況指数102となっておりませんが、実際にはその感覚はなく、品質は低タンパク米が少ない年になりました。小麦は病気の発生もあり品質が低下しました。そばは高温障害と台風の影響で減収し、なたねは平年作以上の収量を確保することが出来ました。園芸作物では、高温障害の影響で収穫量は計画を下回りましたが、市場価格が高値で推移しました。酪畜では、夏場の高温で乳量が減少致しました。肉牛では、初生トクの割合が高く販売金額が減少しました。

令和2・3年産米の精算では、コロナ禍の影響とは言え当年度までずれ込み、生産者の皆様に多大なご迷惑をお掛けしましたことにお詫び申し上げます。

本年の事業につきましましては、事業利益は7千7百万円、当期剰余金1億2千9百万円、当期末処分剰余金2億2千3百万円の実績となりました。子会社のJAたきかわサービスの営業利益は6百万円、当期純利益は1千6百万円となりました。また、農機センターは、資格を持った社員の確保が厳しく1月末で事業を廃止

させて頂いたできました。食糧・農業・農村基本法改正の国会審議が行われております。我々JAグループが要求していることが、どれだけ受け入れられるか注視していきたいと思っております。

本年はJAの第9次3カ年計画の初年度であり組合員の「農業所得の向上」に向けた取り組みと、事業利益の安定的な確保が大きな柱であります。これからの農業情勢は大きく変わっていくことが予想されます。行政・関係機関との連携のもと事業運営を進めて参ります。今後とも組合員の皆様には変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

第25回通常総代会

4月8日(月)午後1時30分よりホテル三浦華園にて、第25回通常総代会が開催されました。

総代総数169名うち出席総代数は147名となりました。147名の内訳として、本人出席79名・委任状1名・書面議決67名。

開催宣言、JA 網領朗唱、組合長挨拶、来賓挨拶の後、議長選出が行われました。議長選出では、仮議長一任との発言があり、仮議長である山岸組合長が、議長に浮田直利総代(赤平地区)、埴淵義和総代(江部



議長 埴淵義和氏/浮田直利氏

～ 滝川地区 農事組合再編のお知らせ ～

令和6年3月18日(金)に新農事組合の設立総会を行いました。今後については、下記の表の通りとなりますのでご確認をお願いします。

NO	旧農事組合名	新農事組合名	新農事組合長
1	あけぼの、通り7、東6-1.2、東6-3、通り5.6、通り4-2	北滝の川農事組合	伊藤 公一
2	池の前1.2、西3、西4、西5、西6、西7、西8	北滝の川西農事組合	堀田 昭典
3	出島、東5-1、東5-2、東4-1、東4-2、東4-3、東2、東3、通り3、通り4	バイパス農事組合	渡利 竹彦
4	東滝川1、東滝川2、東滝川3、東滝川4、東滝川	東滝川農事組合	根守 正浩
5	西1・2、西町、西町4、東町西部、東町東部、坂下、空知太中・東空知太西、空知太西3、南空知太、富平、農事組合未加入者	個別対応	—

乙地区)兩名を指名し、賛成により決定しました。その後、議長の取り進めにより議事に入り、議案第1号から第6号まで、原案通り可決決定となりました。